

— 今月のトピックス —

広報 ひらな い



平成18年
8月号

- ◇ ひらな い 夏まつり 2006 開催 ・ 2 ページ
- ◇ 「自らの生き方を考える」 ・ 3 ページ
- ◇ 「爽やかな風に包まれて」 ・ 4 ページ
- ◇ 「ベンセ湿原を満喫」 ・ ・ ・ 5 ページ
- ◇ 生涯学習のまちづくり ・ 6 ～ 7 ページ
- ◇ 保健福祉だより ・ ・ ・ 8 ～ 9 ページ
- ◇ 町民課からのお知らせ ・ ・ 10 ページ
- ◇ 暮らしの中の税 ・ ・ ・ ・ 11 ページ

発行／平内町

編集／総務課

平内町ホームページ

<http://www.town.hiranai.aomori.jp/>



さざ波と
ゆれる草花の
♪ ハーモニー ♪

風

■ 夏泊半島 大 島 ■

今年の夏は祭で 盛り上がりよう!!

2006/8/15(tue)・16(wed)

15

■オープニングパレード 15:30～

【パレード運行コース】

・勝田町⇒青森銀行⇒役場⇒商工会
小湊中学校プラスバンド・平内町連合婦人会流し踊り
仮装行列・クラシックカー

■よさこい&ねぶた夜間運行 18:00～

【ねぶた運行コース】

・商工会⇒青森銀行⇒川原町⇒町立体育館前

【よさこい】「華彩」

・商工会前18:00出発

16

■ねぶた自由運行 9:00～

【ねぶたコース】

・各町内を自由運行

■みちのくプロレス 14:30～

・町立体育館

■盆踊り&お楽しみ抽選会 19:30～

・山村開発センター前(抽選券は、当日参加者に配布)



※仮装行列に参加する町民を募集します。
詳しくは、夏まつり実行委員会へお問い合わせください。
締切 8月10日

ひ
ら
な
い
夏
まつり
2
0
0
6
開
催

【お問い合わせ先】

ひらない夏まつり実行委員会
事務局(平内町商工会)
☎ 755-3254

「自らの生き方を考える」

西平内中学校「職業体験学習」



町立西平内中学校(大澤雄弘校長)の全校生徒が、7月5日・6日の2日間にわたり「職業体験学習」を行いました。

この体験学習は、体験可能な事業所を農林水産、製造業、サービス業、福祉・教育の4つの業種に分類し、その中から興味・関心のある事業所を生徒に選択させ、体験学習を通じて自己の生き方を追求していく意欲や態度を育成するねらいで平成9年から行われています。

体験学習の初日、マックスバリュ平内店には4人の生徒が訪れ、店員から指導を受けながら棚に商品を並べていました。

また、寿司隆さんを訪れた生徒は、白い半被の板前姿になり、実際に寿司を握って、後で自分で握った寿司の味を確かめていました。



「爽やかな風に包まれて」

ブルーロード・ウォーク夏泊

2006



今年で16回目を迎える「ブルーロード・ウォーク夏泊2006」が7月9日に開催され、県内各地から合わせて130名が参加しました。

このイベントは、町民有志による「未来創造ひらいた塾」が中心となり実行委員会を組織して、平内町の風光明媚な大自然を満喫するとともに、健康維持と体力増進をはかるためウォーキングで夏泊半島を1周するというイベントです。

朝から曇り空の天候でしたが、参加者は元気に夜越山サボテン公園前を出発しました。途中、夜越山第4駐車場から一度バスに乗って、浦田漁協前から昼食会場の椿山を目指し歩き始めました。大島でスイカを食べて休憩した後、椿山に到着。このイベントのもう一つのお楽しみでもあるホタテづくしの昼食が参加者全員に振舞われ、何回もおかわりをする参加者もいました。その後、東滝灯台までバスで移動し、ゴールの夜越山まで一気に進み、参加者全員が無事に完歩しました。

閉会式では、写真と完歩証が手渡され、お土産に活ホタテ貝がプレゼントされ、満足した参加者は「来年も参加します」とコメントを残して家路につきました。



「ベンセ湿原を満喫」

ひらないカレッジ 「森林浴とウォーキング講座」



ベンセ湿原

1983年、日本の自然百選に指定され、6月上旬にはニッコウキスゲが咲き乱れて一面が黄色に染まり、7月近くになるとノハナショウブの大群落で、一帯は黄色から紫色へと変わり、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

6月21日、ひらないカレッジ「森林浴とウォーキング講座①」が行われ、70名の参加者がニッコウキスゲの咲き乱れる、日本自然百選に指定されている、つがる市のベンセ湿原周辺のウォーキングを楽しみました。

この日は晴天に恵まれ、日本海を望む出来島海岸をスタートし、埋没林を經由してベンセ湿原までの5キロを歩きました。

長い砂浜が続く海岸を、日本海から吹き寄せる風を全身に受け、砂に足をとられながらもゆっくりと歩を進めること2キロ、右手に針葉樹が水没し、その根が腐らずに残った埋没林をししばし足を止めて眺めました。そこから、海岸線に別れを告げ、東北自然道へと入って行き、雑木林の中を進んで行くと、そこには、群生するニッコウキスゲが咲き乱れ、一面が黄色に染まっているベンセ湿原が出迎えてくれました。「ワァーきれいだ!」「すばらしい!」「来てよかった!」額から流れ落ちる汗を拭きながら、参加者から感嘆の声が聞こえました。ウォーキングを終え帰りのバスの中では「参加してよかった、また機会があったらぜひ参加したい」「仲間と参加して楽しかった」等の声がたくさん聞かれました。

次回は、11月に「紅葉を楽しみながらの城下町弘前を散策」を予定しております。

皆様の参加をお待ちしております。



埋没林

日本海に面した出来島海岸では、1kmにわたり約2万8千年前の埋没林を見ることが出来ます。最終氷期(約8万～2万年前)後期の極寒期に、洪水などの急激な環境の変化によって針葉樹が水没し、その根が腐らずに残ったものです。

8月号

～町民1学習・1スポーツ・1ボランティアを实践しよう～

生涯学習のまちづくり

教育委員会 教育課 ☎755-2565

生涯学習のめざすもの

Vol. 109

ボランティア活動でコミュニケーション

□ ピカピカの窓に大変身!!

松緑神道 大和山

6月10日(土)松緑神道大和山の皆さんがデイサービスセンターひまわりグループホーム陽だまりの家を訪れ、ボランティア活動を行いました。

当日は、施設の窓拭きや、車椅子などの用具をきれいに磨くなど、瞬く間に作業が終了しました。

お年寄りたちは、ピカピカに変身した窓から眺める山々の景色に普段の趣とは違う情景を見て大変喜んでいました。



□ 最後の運動会、心を一つに「どっこいしょ!!」

よさこい「華彩」

内童子小学校の運動会で「華彩」と「内小っ子」のヨサコイが披露されました。この企画は、内童子小学校から運動会でよさこいを踊りたいとの依頼を受け、ボランティアで指導して、4年前から始まった毎年恒例の行事です。

学校統合により今年で最後となる運動会では、児童11名と華彩のメンバー、さらに卒業生も交え「思い出に残る踊りにしよう」と心を一つにして、一生懸命踊りました。

華彩の佐々木さんは、元気な挨拶、熱心な練習、そして子どもたちからのお礼の言葉、本当に楽しく指導することができ、きっと今までで最高の素敵な踊りになったと思いますと話していました。



□ 草がなくなり「サッパリ!!」

野内畑町会

6月25日、野内畑町会(畑井俊吉会長)で、野内畑から東田沢までの町道の草刈りとゴミ拾いを行いました。

当日は、朝から曇り空の一日でしたが、それぞれ草刈り機とゴミ袋を手に、朝5時から11名の方々が集まり、大人の腰以上に伸びた草を刈り払い、そこに落ちているゴミを拾い集め2時間ほどで作業は終了しました。

作業を終えた道路を見て「サッパリしたなあ」と話しながら、それぞれ家路に向いました。



□ コミュニケーションの和「和の花広場」

東和町内会

6月4日、東和町内会(飯田喜代美会長)で町内会にある花壇「和の花広場」にサルビアの花を植えました。

この花壇は、平成4年自治省(現 総務省)のコミュニティ事業の指定を受け作った花壇で、毎月100円ずつ毎戸から集めて維持管理をしながら、花植えの作業を続け今年で14年目を迎えました。

この日は、天候にも恵まれ、飯田会長をはじめ町内会員50名が和の花広場に集まり、ワイワイ、ガヤガヤ賑やかに話をしながら、一本一本花を植えていました。





6月28日、山村開発センターにおいて、ひらないカレッジ「環境問題・EM菌で川をきれいに」が開催されました。

この日はEM菌について勉強し、汚れやにおいの気になる場所に、自らボランティアでEM菌を散布している野倉康三さんを講師に、EM菌のすぐれた効能について学んだ後、受講生が持ち寄った米のとぎ汁でEM活性液を作りました。

活性液は、自宅で一週間ほど発酵させたものを薄めて、川や排水溝に流したり、野菜や花の栽培のために散布したりと、活用方法は様々です。

続いて、今までEM菌を散布した場所に行き、効果を確認しました。受講生は「本当ににおいが気にならない」「水の透明感が増している」と驚いていました。

環境に優しいEM菌を使うことで、自然環境を守ることにつながるということを実感しました。



ひらない
カレッジ

環境に優しい
「EM菌」
一度お試しを!! ●

町立図書館

紹介コーナーその79

新刊図書紹介コーナー

- | | |
|---------------|--------|
| ①秀吉の枷 | 加藤 廣 |
| ②せつないカモメたち | 高樹 のぶ子 |
| ③この国のけじめ | 藤原 正彦 |
| ④エキスベリエンツ | 堺屋 太一 |
| ⑤闇からの逃避行(上・下) | 深田 祐介 |
| ⑥天使になった犬達 | 篠原 淳美 |
| ⑦精霊探偵 | 梶尾 真治 |
| ⑧山内一豊と千代 | 篠綾 子 |
| ⑨ニッポンのサイズ | 石川 英輔 |
| ⑩病気になるしない食べ方 | 幕内 秀夫 |

- わくわくおはなし会
8月5日(土) 10:00～ おはなしコーナー
- 夏休み子ども映画会「キリクと魔女」視聴覚室
8月9日(水) 1回目10:00～・2回目13:00～
- 8月の休館日 13日・27日

生涯学習カレンダー 8 月

6日(日)	○町内清掃の日
15日(火)	○平内町成人式(勤労青少年ホーム) ○ひらない夏まつり2006(～16日)
19日(土)	○市町村対抗県民大会(弘前市ほか ～20日)
27日(日)	○B & G海洋センター最終日
29日(火)	○青森県戦没者追悼式
31日(木)	○ひらないカレッジ

このページのカレンダーは、その月の主な行事と「生涯学習カレンダー」に記載されている事業に変更があったものを記載していますので「生涯学習カレンダー」と照合してご活用ください。

ひらないカレッジ ～いきいきコース～

芸術への旅 ～青森県立美術館見学～

【日時】 8月31日(木) 12:30～17:00

【場所】 青森県立美術館

【内容】 シャガール「アレコ」とアメリカ亡命時代



ま な び の

まちの
生涯学習情報

広

【お問い合わせ先】
平内町教育委員会 教育課
☎755-2565(内線353)

場

タバコの吸殻のポイ捨てはやめましょう!!

8月号

保健福祉だより

あなたの健康／みんなの笑顔

役場 保健福祉課 ☎755-2114

暑い日の お出かけ時は 「熱中症」にご注意!!

**熱中症を
予防しよう**

暑い時にゴルフやジョギングなどの激しい運動をすると、からだから大量の熱が発生し、体温が40度を超える異常高熱になります。その結果、脱水状態が進み、手足のけいれんや吐き気、失神、ひどいときには意識障害を起こしショック症状で死に至ることがあります。これが熱中症です。

【お問い合わせ先】

役場 保健福祉課 保健係

☎755-2114

(内線131・138)

熱中症を引き起こす条件**【環境】**

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い
- ・日射が強い

【からだ】

激しい労働や運動によって体内に著しい熱が発生する

暑い環境に体が十分に対応できない

熱中症を引き起こす可能性あり

どのような場所でありやすいか

高温、多湿、風が弱い、輻射源(熱が発生するもの)があるなどの環境では体内から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となります。

【具体例】運動場、体育館、ゴルフ場、外で
する仕事(漁業・農業)など**どのような人がなりやすいのか**

- ・脱水症状がある人
- ・高齢者
- ・肥満の人
- ・過度の着衣
- ・普段から運動をしていない人
- ・暑さに慣れていない人
- ・病気の人、体調の悪い人

熱中症を防ぐためには

- ・暑さを避けましょう
- ・服装も工夫しましょう
- ・こまめに水分を補給しましょう
- ・急に暑くなる日に注意しましょう

最後の検診となります。 忘れている方はいませんか？

4月から各地区において基本健康診査、がん検診を実施してきましたが、7月31日をもちまして終了となりました。各地区での検診は終了しましたが、10月に平内中央病院において基本健診、肺がん検診を行います。体調や都合により検診を受けられなかった方は、今年度最後の基本健診、肺がん検診となりますので、ぜひこの機会に受診することをお勧めします。

各検診の
お知らせ

- 期 日：平成18年10月11日(水)
□受付時間：12時30分～13時30分まで
□場 所：平内中央病院 内科外来
□申 込 先：平内町役場 保健福祉課

【お問い合わせ先】

役場 保健福祉課 保健係
☎755-2114
(内線142・138)

介護保険料特別徴収についてお知らせ

平成18年10月から、遺族年金及び障害年金から
も介護保険料が天引きになります

介護保険1号被保険者(65歳以上)で、これまで遺族年金及び障害年金受給者の方は、個別に窓口で納付、銀行預金等からの口座振替にて介護保険料を納めていただいております。

平成18年10月からは、遺族年金及び障害年金についても、介護保険料を天引きすることになり(年額18万円以上受給される見込み等の要件を満たす方が対象)被保険者の皆様には介護保険料を納める手続きが簡素化されます。

なお、これまでと同様に、介護保険料の算定の際に遺族年金及び障害年金の受給額は所得には含まれません。

移動献血車による献血を実施いたします

愛の献血にご協力を!!

次のとおり、移動献血車による献血を実施いたします。輸血を待ち望んでいる患者さんのためにも、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

【実施日】

平成18年8月23日(水)

【場所及び時間】

- 青森県立平内高等学校 前
9:30～11:00
- 青森県水産総合研究センター増養殖研究所 前
13:00～14:00
- 青森県知的障害者総合福祉センターなつどもり 前
15:00～16:00



あなたのご協力をお待ちしております。
byブラット君

★子育て支援センター 8月の行事予定

【お問い合わせ先】

平内町地域子育て支援センター
☎758-1214

日 程	活動・場所	内 容	備 考
8月3日(木) 9:30～11:00	びよび絵本サークル ひだまり公園	屋外で絵本の読み聞かせを行います	雨天の場合は支援センターで行います
8月10日(木) 9:30～11:00	遊びの広場 東和保育園 園庭	戸外に出て水や砂で遊びましょう	各自着替えを持参してください
8月24日(木) 10:00～	親子ふれあいワーク 夜越山(現地集合)	おやつとお弁当を持って自然の中でおもいっきり遊びましょう	雨天の場合は支援センターで遊びましょう
8月28日(月) 9:30～11:00	すくすくクラブ 支援センター	身体測定の後、手形、足形をとり成長の1ページにしましょう	

消さないで あなたの心の 注意の火

8月号 町民課からのお知らせ

役場 町民課 ☎755-2113

夏場は食中毒が多発する時期です 「腸炎ビブリオ食中毒」に 注意しましょう!!

「腸炎ビブリオ食中毒」予防のポイント

- ① 真水(水道水)に弱いので、魚介類は調理前によく洗い流しましょう。
- ② 魚介類に付着していることが多いので、使用したまな板や包丁などの調理器具は良く洗浄・消毒して二次汚染を防ぎましょう。
- ③ 手は石鹸を使って十分に洗いましょう。
- ④ 夏場の魚介類は、わずかな時間でも冷蔵庫で保存しましょう。(冷蔵庫の中で他の食材を汚染しないために、ラップをかけるか、フタ付きの容器で保存)
- ⑤ 加熱調理する場合は中心部まで十分に加熱しましょう。

食中毒に
注意しよう

家庭でのゴミの焼却(野焼き)は やめましょう!!

野焼きによる「ダイオキシン類」の発生は、人々の健康や自然環境への影響が社会問題となっております。

野焼きによる煙の発生で、洗濯物が外に干せなかったり、暑くても窓を開けられないなど、ご近所迷惑になるばかりでなく、家庭でゴミを燃やすと、高温焼却にならないことから、ダイオキシン類が発生しやすくなります。

家庭から出されるゴミは、「もえるゴミ」と「もえないゴミ」にきちんと仕分けして、決められた収集日に集積場に出しましょう。

また、資源ゴミについても、きちんと分別し、リサイクルに協力しましょう。

野焼きは
やめよう

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」 参加者募集

日本遺族会では、戦没者の遺児を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、現地の方々と友好親善を行うことを目的として「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を行っております。参加費は、一律10万円(沖縄地区は5万円)で参加でき、平成18年度は15地域で実施される予定です。

なお、青森県では、個人負担となる国内での交通費と宿泊費に対する助成制度もあります。詳しくは青森県遺族連合会事務局までお問い合わせください。

【訪問地域】

西部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、中国、トラック・パラオ諸島、東部ニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、沖縄、ミャンマー、タイ、マーシャル・ギルバート諸島、台湾・バシー海峡

戦没者遺児
の皆様へ

【お問い合わせ先】
(財)日本遺族会 事業課
☎03-3216-5521
(社)青森県遺族連合会事務局
☎722-4819

8月号

暮らしの中の税

～わたしたちの生活と税のかかわり～

役場 税務課 ☎755-2115

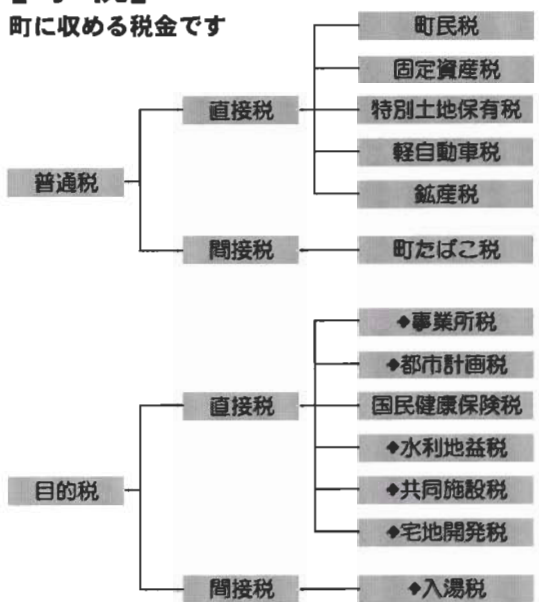
税金の種類と分類

私たちが納めている税金には、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」とがあり、更に地方税は「県(都道府)税」と「町(市村)税」に分かれます。

今月号では、私たちの生活や安全を守るため、快適な暮らしのために、皆さんが納めた税金がどのようにして分類され、使われているのかを図にまとめてお知らせします。

【町 税】

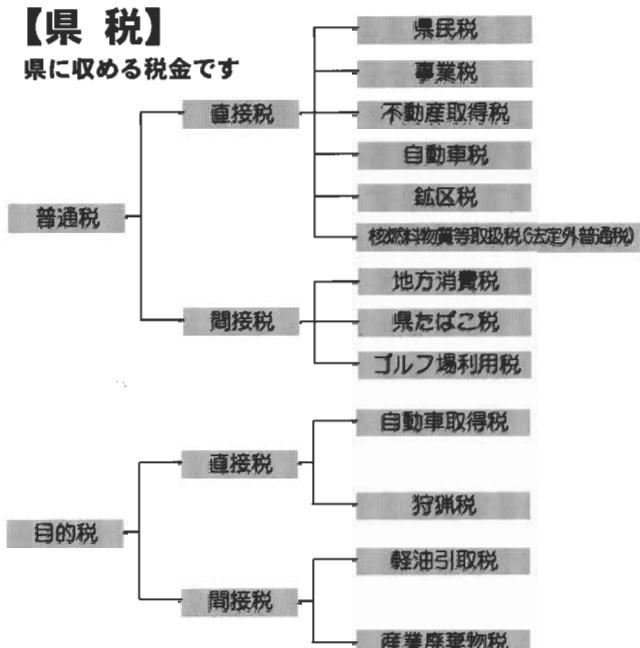
町に収める税金です



◆印は平内町では課税していません。

【県 税】

県に収める税金です



【国 税】

国に収める税金です



※税金の分類の仕方はいろいろありますが、図は税金の使いみちと納める方法によって分類したものです。

■使いみちによる分類

普通税…税金の使いみちが特に定められておらず、どのような事業の費用にも使うことのできる税金をいいます。

目的税…税金の使いみちが特定の事業に限定されている税金をいいます。

■納める方法による分類

直接税…税金を負担する人が直接納める税金をいいます。

間接税…税金を負担する人が直接納めるのではなく、それ以外の人を経て納める税金をいいます。

■その他

法定外税…県や市町村は、それぞれ特有の財政需要を満たすため、総務大臣の同意を得て、独自に税目を起こして、普通税及び目的税を課税することをいいます。

8月31日(木)は固定資産税・第2期及び国保税・第2期の納期限です

2006 / 08

Information / おしらせ

「特定計量器(はかり)定期検査」のお知らせ

業務上の取引又は証明に使用する計量器(はかり)は、2年に1回定期検査を受けて使用するよう義務づけられています。

今年度は、次の日程で特定計量器検定検査が実施されますので、対象となる計量器(はかり)をお持ちの方は、都合のよい会場において必ず検査を受けるようにしましょう。

なお、特定の理由により、検査会場に計量器(はかり)を持参できない場合は「所在場所定期検査申請書」の提出が必要となります。

【日時・検査会場】

月 日	時 間	検査会場
平成18年9月5日(火)	13時00分～14時00分	平内町漁業協同組合清水川支所
	14時30分～15時00分	田茂木へき地保健福祉館(内童子公民館)
平成18年9月6日(水)	10時00分～10時30分	平内町漁業協同組合本所車庫
	11時00分～12時00分	平内町漁業協同組合東田沢支所荷捌所
	13時30分～14時00分	平内町漁業協同組合浦田支所
	14時30分～15時00分	平内町漁業協同組合茂浦支所
平成18年9月7日(木)	10時00分～11時00分	山口コミュニティセンター
	13時00分～15時30分	平内町役場前

【検査手数料(1個あたり)】

ひょう量(最大計量値)	機械式	電気式
100キログラム以下	500円	1,400円
250キログラム以下	900円	1,800円
500キログラム以下	1,500円	2,200円

●検査には、手数料が必要となります。当日現金又は県収入印紙での納入をお願いします。

●分銅又はおもりを使用するものは、1個につき10円が加算されます。

●電気式はかりの中には、精度によって金額が変わる場合もあります。

【定期検査の対象となる計量器(はかり)】

取引に使用しているもの

- ・各種商店(食料品、行商、薬局、青果)等
- ・農林水産物売買用はかり
- ・運送会社、宅配業者の取引用はかり

証明に使用しているもの

- ・学校、幼稚園、保育所、病院、診療所、官公庁等で使用しているはかり
- ・農協、漁協などで受入検量に使用しているはかり

【所在場所定期検査の対象となる計量器(はかり)】

※計量器のある場所へ計量検定士が出向いて実施する検査

- ①はかりの体積が大きいため運搬が困難なもの
- ②運搬すると、破損又は精度が落ちるおそれがあるもの
- ③土地、建物、大型工作物に取り付けられ取り外しが困難なもの
- ④はかりの数が多すぎるため、運搬が困難なもの

【お問い合わせ先】

青森県商工政策課 計量検定グループ

☎739-8555

平内町役場 産業振興課 観光商工係

☎755-2118

2006 / 08

Information / おしらせ

農業用施設等の適切な維持管理について

大雨などにより、被害を受けた用排水路等の復旧を行う災害復旧事業は、対象となる施設が適正な維持管理を行っていることが前提となっており、維持管理の義務を怠ったことにより生じたと認められる災害は災害復旧事業の対象として認められないことになっております。

このため、受益者が点検パトロール等の維持管理記録において、点検箇所と点検内容が判るように工夫し、施設及び地域の実情に合わせた記録簿等を作成し整理するなど適正な維持管理を行うようお願いいたします。



▲取水口の維持管理のようす

県立平内高等学校同窓会総会のご案内

平成18年度、県立平内高等学校同窓会総会を下記のとおり開催いたします。

お忙しい時期とは存じますが、平内に住んでいる卒業生、また、県内外に住んでいる卒業生の方にも声を掛けて頂き、多数ご出席くださるようご案内申し上げます。

【開催日時】

平成18年8月26日(土)午後6時から

【開催場所】

「割烹さん平」平内町小湊 ☎755-3133

【会費】

男性：3,000円 女性：2,000円

但し16・17年度卒業生は男女とも1,000円

【お問い合わせ先】

平内高等学校同窓会事務局 ☎755-2333

第4回県下夏泊半島俳句大会結果

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1位 能登谷明子(青森市) | 8位 佐々木寿子(十和田市) |
| 2位 玉川 リヨ(八戸市) | 9位 蝦名きみゑ(平内町) |
| 3位 伊藤 幻人(階上町) | 10位 青木 禮子(平内町) |
| 4位 松川 青雅(五所川原市) | 11位 伊能ひさし(青森市) |
| 5位 藤田 枕流(弘前市) | 12位 下山 延子(十和田市) |
| 6位 山田 一良(むつ市) | 13位 黒田 長子(八戸市) |
| 7位 山谷 文子(八戸市) | 14位 田持 昭吉(むつ市) |
| | 15位 畑中とほる(むつ市) |



▲車イスを寄贈した後藤支部長(右から2人目)

贈呈書を受けた稲葉院長は、「病院にとって車イスは歩行に困難な方の補助具として必要不可欠なものです。大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。



▲プランターに花を植える平高生

この日、設置された200個のプランターには、サルビアなどの花が植えられ、作業終了後、カラフルに彩られた小湊川を見て生徒たちも喜んでいました。

これは、学校近くの河川において、花植え、草刈り、ゴミ拾い等の河川環境美化ボランティアを行う「川のスクーラルアダプト推進事業」の指定を受けて年2回程度実施する予定です。

6月16日、県立平内高等学校のボランティア部の生徒たちが、プランターに花を植えて、小湊川の河川敷に設置しました。

平内中央病院に
車イスを寄贈
フルタブ青森の会

小湊川にプランター
を設置
県立平内高等学校

平内町民バスは均一料金

100円または200円

人口と世帯

男… 6,809人(－11人)

女… 7,313人(－13人)

計… 14,122人(－24人)

世帯数…5,257世帯(－5)

平成18年6月末現在

()は、前月との比較

6月受付分

戸籍の窓口

赤ちゃん名

(親) 住所地

お誕生おめでとう

(本籍地)

ご結婚おめでとう

お悔やみ申し上げます

(住所地)

文芸

歓声を受けとめており夏の雲
雄大な田代湿原夏の雲
青畝へころがっていく夏帽子
夏の雲騒音のこすへリコブター
父の日や押し出す舟の広き海
夏雲や「おーい」と呼んでみたくなり
縄跳びのあの子この子や夏帽子
主なき庭の草花夏の雲
葛蒲田に白い風呂敷見えかくれ
かけっこの夕やけこやけ母子草
追いかけて追いかけれぬ夏帽子

須藤 千和子
佐々木 定男
岡本 みどり
浜田 きみ
竹内 龍一
八析 しづゑ
福田 博子
藤田 友子
工藤 朋子
亀田 悦
船橋 久枝

味わいたけのこ飯や風の音
梅雨の入り華袋が食卓に
望郷の島見んと来て海霧深し
郭公の声に季節を知らされる
熱の子にそと網戸の風を入れ
外されて煤いろ水となる網戸
これ以上丸くはなれず栗の花
薫風や老ホームに妻顔とむ
逝きし娘や海霧晴れぬまま暮れてゆく
白杖の歩みをとめる栗の花

笹原 玲子
佐藤 むつ子
瓜田 愛
青木 禮子
佐々木 うめ
蝦名 きみゑ
能登谷 瑩子
斉藤 終也
佐々木 初江
平沢 白鳥

赤飯が届き誰やら生まれた日
めでたい日寝つけぬ夜を飲み明かす
バーゲンへハイヤー呼んで行ってくる
泥つきの芋が団地で喜ばれ
少子化に双子誕生喜められる
特養を知らず老母逝く嫁と住み
ちゃっかりと世渡り上手これも道
また一つ馬齢加えて駄馬走る
身内だけ今も呼んでる幼い名
罪洗う酒がだんだん苦くなる
大人にも遠足がある釣り弁当
肩の荷を宅急便で送りなさい
立ち読みの子ら追われてもすぐ戻り

須藤 梨世
千代谷 節子
荒田 つる
沼山 久乃
つじむらりゅうこ
竹内 京子
畑井 のぶえ
後藤 ただし
海音寺 東山坊
荒谷 想伸
本堂 はじめ
南方 孤夫
今田 俊亭

平内花椿会

平内俳句会

川柳ひらない

戸籍の窓口への掲載は、役場に届け出された時に、本人から確認できたものだけを掲載しております。
なお、他市町村に届け出し、「広報ひらない」に掲載したい方は役場町民課住民係へご連絡ください。

☎755-2113(内線123)

福田 なを(78) 健一 赤坂台	浜中 スミエ(77) 岩治 浪打	國原 アイ子(95) 杏根 赤坂台	畑井 ちよゑ(51) ちよみ 東和	江戸 良己(77) 獎 第2口広	阿部 和子(52) 正行 赤坂台	大木 重美(70) 重一 山口	船橋 照八(66) 達也 第2小林	齊藤 操江(82) 蘭壽 赤坂台	逢坂 重盛(78) 愛子 土屋	石岡 勉(61) 年廣 第1勝田町	寺嶋 ハギ(90) 秀光 東滝
------------------	------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-----------------	-------------------	------------------	-----------------	-------------------	-----------------

あなたも参加 わたしもやります「安全運転」

県内の交通事故概況

平成18年		発生		死者の状況		飲酒運転による死者	
6月中	6月末累計	493件 (-121)	3,546件 (-504)	5人 (-5)	25人 (-11)	高年齢者の死者 ～65歳以上の人～	3人 (-1)
死者	死者	5人 (-5)	25人 (-11)	死者の状況	死者の状況	自動車乗車中の死者	15人 (±0)
死者	死者	5人 (-5)	25人 (-11)	シートベルト	シートベルト	非着用死者	10人 (-12)
死者	死者	5人 (-5)	25人 (-11)	着用していたら助かったと思われる人	着用していたら助かったと思われる人	着用していたら助かったと思われる人	4人 (-7)
死者	死者	5人 (-5)	25人 (-11)	着用していたら助かったと思われる人	着用していたら助かったと思われる人	着用していたら助かったと思われる人	2人 (-3)

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日